



荻の里

黒部市立荻生小学校

学校だより 7号

令和元年11月19日

目指す子供の姿 **や**さしく **か**しこく **た**くましく

「人権」という名の種をまこう

校長 高岡 薫

種をまこう 種をまこう 心の中にも種をまこう
 わたしの心の中 あなたの心の中 みんなの心の中にも種をまこう
 生まれたばかりのやわらかい心の中 「人権」という名の種をまこう
 そして 「思いやり」という名の水と 「愛」という名の栄養を
 たっぴりたっぴり そそいであげよう
 みんなの「笑顔」という名の陽をあびて きっと 芽が出る 花が咲く
 やがて 大きな幸せの実が みのる 【じんけんってなあに 参照】

11月5日、本校にて魚津人権擁護委員協議会黒部地区委員会による「人権教室」を実施しました。8名の人権擁護委員の方々に来校され、まずは、「人権とは何か」についてお話されました。「人権」を守るためには、「友達と仲よく」「いじめをしない」など普段の学校生活において気を付けなければならないことだと分かりました。次に、「くろべ工房」の活動について紹介していただきました。障害のある人が笑顔で元気に仕事をしておられる映像を見て、障害のある人への正しい理解と、共生社会への第一歩として共に助け合い支え合うことが必要であると学びました。そして、「紙芝居一ぼくのきもち きみのきもち」を見たり、「種をまこう」という詩を全学年で朗唱したりして、相手の気持ちを想像して思いやることや、地球上にあるものすべてがかけがえのない「いのち」を持っていることを再確認しました。以下、子供たちの感想を紹介します。



- いじめをするブルたろうくんが、自分から謝りに行くのがいいなと思いました。しばおくんも、自分から仲直りをしていいなと思いました。友達を大切にしたいです。
- 人権について最初は分からなかったけど、紙芝居を見て、人権は大切なんだと感じました。ぼくは、言葉づかいの人権を守りたいです。使ってはいけない「死ね・消えろ」などの言葉を言わないようにしたいです。
- 大事なことは、相手の気持ちを考えること。してはいけないことは、いやなことを言わないこと。これから、友達と仲よくしたいです。
- 今まで「人権」についてじっくりと考えたことはありませんでしたが、「他の人の人権も、自分の人権も大切にすること」を、今日の集会で学びました。

「人権」とは日本国憲法によって、私たち、すべての国民に保障されている社会で幸せに生きていくための権利です。子供たち一人一人が「人権」について深く考え、自覚できたことを、今後の学校生活において少しでも実践できるように声かけをしていきます。

保護者アンケート（1学期） 自由記述まとめ

1学期に実施しました保護者アンケートで寄せられたご意見を記載します。
紙面の都合上、皆様のご意見の意図を変えないよう表現を変更したり、重複したものをまとめたりしています。ご了承ください。【低】 【中】 【高】 と学年を記しています。同年代のお子さんをおもちの保護者のご意見も参考にいただければと思います。

【○…よい面・成果 ▲…課題 ★…対策、希望】

1 やさしく（温かい人間関係づくり、家族のふれあい）

友達との関わり方・人間関係について

- 学習参観での教室の雰囲気が楽しそうで、安心した。【高】
- 宿泊学習で他の学年の児童と仲良くなり喜んでた。【高】
- 友達関係の悩み事を話し合う際に、原因や相手の気持ちを考えさせる指導がなされている。【高】
- 友達関係で悩んだときに、先生が「任せてほしい」と言われ、心強かった。【中】
- 先生がいつも笑顔でおられるのが子供たちのお手本になっている気がする。楽しそうな授業を見て、よいクラスだと思った。【低】
- ふれあい週間で面接をしていただいていた。【低】
- 他の学年や地域の人々との交流をもちやすい学校なので、いろいろな人と交わって豊かな心を育ててほしい。【低】
- ▲自分の発した言葉を相手がどう思うのか、言葉の力についてももう少し勉強した方がよいと思う。【高】
- ★子供がきつい言葉を使うときは理由があるので、そこも聞いてもらえたらありがたい。【低】
- ★素直に人の言うことを聞けるようになればと思う。【低】
- ★男子から嫌なことを言われたりされたりすることが増えたが、学校へ相談したことに対してのフィードバックがどうなっているのか気になる。【中】
- ★自分のことだけでなく、下学年のことや仲間を思いやれる心を育ててほしい。【高】

縦割り活動・学校での取組について

- 縦割り活動で下の学年の児童と接する機会が多く、思いやりの心が育っていると思う。【中】 【高】
- 給食時の縦割り活動は、下学年の食べられる量を調整したり、他の学年との交流があったりしてとてもよいと思う。【低】 【中】 【高】
- 消極的な子供もいるので、給食時の縦割り活動は大変よいと感じる。【低】
- 縦割り活動によって、他の学年から刺激を受けて、以前よりも活発になってきた。【低】

学校の諸活動について

- 宿泊学習でいろいろな体験をしたことによって、達成感や自信につながっている。【高】
- いろいろな体験活動によって、世の中のことや仕事等に興味や関心をもつようになった。【高】
- 体験活動を毎回楽しみにしており、より学んでいる。また家で話してくれるので、親子のよいコミュニケーションにもなっている。【中】
- 連合体育大会等で5、6年生がいないときには、その役割を任せられ、自分たちが中心となって活動していた。上級生がしていることを学ぶよい機会になった。【中】
- 朝の挨拶運動やベゴニアへの水遣りの活動は、子供が意欲的になるのでとてもよいと思う。【中】

挨拶について

- 校長先生の朝の元気な挨拶と声かけに、パワーをもらっているようだ。【高】
- 挨拶をとても大切にしている学校だと感じる。【低】
- ▲挨拶を自発的にすることがなかなかできない。【中】

言葉遣いについて

- 相手に合わせた言葉遣いができている。【高】
- ぼかぼか言葉を家で使うようになり、以前よりも言葉遣いがよくなったり、「ありがとう」と言うようになったりしている。今後も続けてほしい。【低】 【中】 【高】
- ぼかぼか言葉は、子供も親も言葉遣いについて考えるきっかけになった。【中】 【高】

- ★思いやりのある子供になってほしいので、もっとぽかぽか言葉を勧めてほしい。[低]
- ★家では、言葉遣いがよくないので、優しい言葉を使うように指導をお願いしたい。[低]
- ★ちくちく言葉に対する指導をお願いしたい。一呼吸おいてから話すようになってほしい。[中]
- ★一部男児による意味不明なあだ名やちくちく言葉が毎日のように続いている。個別に男児本人に注意をしていただけるとありがたい。[中]
- ▲家族に対して、きつい言葉遣いをするので、気を付けてほしいと思う。[中]
- ★ぽかぽか言葉をもっと積極的に使うような取組があったらよいと思う。[高]

その他

- 最高学年となり、低学年の手本となるような行動を心がけようとする気持ちが感じられる。[高]
- 最近体調がよく、学校で先生方とおしゃべりを楽しむようになった。[高]
- 4 A運動を家でもしっかりやっている。[高]
- どの活動も工夫されていてとてもよい。[中]

保護者の皆様からは、子供たちの言葉遣いについて、乱暴な言葉やきつい言葉を使う子供がいる、というご指摘をいくつもいただいております。学校では、児童会や学級の取組として、ぽかぽか言葉を積極的に使うことと、ちくちく言葉を使わないことをさらに全校に広め、子供たちが円滑な人間関係を築き、安心して生活できる学校づくりに努めたいと思います。

異学年との交流や校内・校外での体験活動が効果的であるとのことご指摘が多いことから、今後も豊かな体験活動を推進していきたいと思っております。

2 かしこく（分かる授業づくり・家庭学習の習慣付け）

（1）学校の教育活動、分かる授業づくり

- 理解できていない授業の後に先生が時間をさいてプリント等で指導してくださりがたい。[高]
- 先生が勉強を詳しく教えてくださり、苦手な教科も自分から進んで勉強するようになってきている。[高]
- 授業の進度に合った校外学習は、子供の記憶に残りやすくとてもよい。[中]
- 学校で丁寧に指導していただいている。[中]
- 学習参観を見て、全体に基本が定着していると感じた。[低]
- ★漢字の書き順をしっかり守るように、メリット、デメリットを説明して指導をお願いしたい。[低]
- ★自学以外に漢字や計算の練習の宿題と、朝5分くらいの小テストがあればよいと思う。[高]
- ★授業で分からないところを分かるようになるまで指導をお願いしたい。[低]
- ★もっと楽しく集中できる授業をしてほしい。[中]
- ▲自分で丸つけをする機会が増えたが、漢字の細かい部分の間違いに気付かないまま丸にしており、後で困っている。[中]

（2）家庭学習の習慣付け

自学ノートについて

- 学校全体で自学ノートの活用を推進しており、子供たちも積極的に取り組んでいる。[低]
- 教科書やドリル以外のものを使って、興味があることを調べ、自学ノートに書いている。[高]
- 自学ノートでは、書く内容の説明や書き方の例が示してあり、ただページ数を増やすことだけではなく、内容が充実するような工夫がなされている。[高]
- 自学ノートのおかげで、楽しみながら家庭学習の習慣が身に付いている。[低] [高]
- 自学ノートは負担になるのではないかと最初は不安だったが、親が言わなくても自分から取り組んでいる。金メダルシールをもらうことが楽しみようだ。[低]
- 自学ノートがあるので家庭学習の時間が確保できる。学力向上にもつながる。[中]
- 自学ノートを2冊交互に使うことで先生とのやりとりが効率よくできてとてもよい。[中]
- ▲自学ノートを2冊交互にというのが、うまく機能していないような気がする。7冊で達成の方が、がんばれるのではないかと。[低] [中]
- ▲自学ノートの活用が上手にできていないと思う。嫌いなことや苦手なことには取り組むことができ

ないため、親が出した問題の方がよい気がする。[低]

▲自学ノートの有効な使い方がよく分からない。[低]

▲学年が上がるにつれて自学に取り組む意欲があまりなくなっている。[中]

★自学ノートは個人のペースに合わせるしかない。一律には考えられない。[中]

★自学ノートのやり方を再度子供に伝えてほしい。だんだん雑になってきている。[中]

★自学ノートに書く内容がワンパターンになりやすいので、先生からアドバイスをいただけたらありがたい。[中][高]

家庭学習がんびり週間について

○子供が家庭学習をしなくてはならないという気持ちになってきた。[低]

○家庭学習がんびり週間の期間中は、いつもよりまじめに勉強していたと思う。期間の間隔は今のままでよいと思う。[中]

○家庭学習がんびり週間があるおかげで、学年×10分を意識して毎日きちんと学習するようになった。[低][高]

また、理解できていないところを自分から質問するようになった。[高]

○国語や算数以外の教科に興味をもち、勉強している。[中]

▲家庭学習がんびり週間の期間中はがんばっているが、継続はできない。[中]

▲家庭学習がんびり週間に子供のやる気があればできるが、できないときはがんびり週間のカードが親への宿題のように感じる。[中]

▲短時間でも集中できる力と勉強の習慣を身に付けてほしい。[高]

▲中学校に向けて、本人自身が勉強に力を入れてほしい。[高]

▲親に宿題を見せるのを嫌がる。自分でしっかり勉強するようになってほしい。[高]

▲宿題にかける時間が長く、遊ぶ時間帯が遅くなったり体を動かす時間が短くなったりしている。

[高]★家庭での学習方法を具体的に指導していただけたらありがたい。[高]

(3) その他

○学級懇談会で先生が話していた「子供にかける言葉が、学校での学習意欲につながる」ということが、参考になった。[中]

○地区の探検で子供が見付けたことがたくさんあり、家でたくさん話をしてくれた。[低]

○地区の探検では、話合いで全員に担当の係が当たり、責任感をもって活動したのがよかった。[低]

本校の特色でもある「自学ノート」学習については、今までより学習する内容を充実させるという目的で、今年度は低・中・高学年で達成するノートの冊数を変えることにしました。保護者の皆様の記述には、賛否両論ありますが、今年度の結果を見て、内容が充実するよう指導方法やアドバイスの仕方を工夫していきたいと思えます。

学校では、昨年度までと同様に模範となるような学習内容が記載されたノートの写しを掲示したり、学習参観等の機会に「自学ノート展」を開いたりして、子供たちの学習への意欲付けを図っていきます。学習意欲が高まりにくい子供に対しては、子供個々の要因を探り、その児童に合った自学の取組を教師と共に考えるようにしたいと思います。

3 たくましく（心身の健康づくり・規則正しい生活リズム）

(1) 心身の健康づくり

○みんなでチャレンジ3015のチェック項目が昨年度と変わったので楽しみにしている。[高]

○★宿泊学習で登山をしたり、休み時間に体を動かして運動したり遊んだりしており、とてもよいと思う。今後も積極的に体を動かしてほしい。[高]

○学校で体を動かす取組によってとても体力がつき、走り方やボールの投げ方等、体の動かし方も上手になってきている。楽しみながら体を動かしているのがよい。[低][中]

○みんなでチャレンジ3015があるので、休日も運動の時間を作ろうとしている。[中]

▲学校でどんな活動をしているのかよく分からない。[中]

★わんぱくタイムでグラウンドを10周したと子供が言っていたが本当は何周するのか聞きたい。[低]

- ★みんなでチャレンジ3015は、毎年全く活用していない。無くしてもよいのではないか。[中]
- ★みんなでチャレンジ3015の運動の内容を家族にも教えてほしい。家庭で一緒に行ったりアドバイスしたりできるかもしれないので。[高]
- ★学校では運動しているようだが、家ではほとんどしないので、家庭学習がんばり週間と同様にスポーツ週間のようなものがあればよいと思う。[高]

(2) 規則正しい生活リズム

- 早寝早起きを心がけており、朝食もしっかりとっている。[高]
- 「とやまゲンキッズ作戦」は日頃の生活習慣を見直せるのでよい。[低] [中]

(3) その他

- 宿泊学習等、授業以外での活動がとてもよい体験になっている。[高]
- 休日には、宿題を終わらせてから近所の友達と外で遊んでいる。[中] [高]
- クラスで生き物を飼育する活動を通して、生き物に興味をもつようになった。[低]
- 休み時間に体育館を使用できる時間が、学年ごとに決められているのはとてもよい。[低]
- 休み時間によく体を動かすようになり、寝る時間が早くなった。[低]
- ★体育以外で運動する時間があるとよい。[高]
- ★帰宅後はあまり体を動かすことがないので、学校でたくさん運動をして、強くたくましくなってほしい。[中] [高]
- ★家で遊ぶときは必ずゲームになるので、学校では体を動かす時間を増やしてほしい。[高]
- ★運動はほとんどしていないので、もっと積極的に運動をさせたいと思う。[高]

本校は、体を動かすことが好きな子供が多く、休み時間にグラウンドでサッカーや一輪車、遊具でよく遊んでいます。今年度は、毎週火・木曜日の大休憩に行く「わんぱくタイム」で、グラウンドのランニングに加えて鉄棒運動を取り入れました。どの子供も運動に親しむ機会が増えるように、励ましや声かけ等をしていきます。

また、元気に運動するためには規則正しい生活が不可欠です。「とやまゲンキッズ作戦」実施等の機会に食生活、起床・就寝時刻等のチェックや見直しも併せて行っていきます。

4 その他

- ★週末に内履きを持ち帰るように助言をお願いしたい。[低]
- ★自転車乗車で左側通行やヘルメットの着用を呼びかけてほしい。守っていない子供がいる。[中]
- ★留守宅で子供だけで遊ばせないよう厳重に取り締まってほしい。大人の目がないために何かトラブルがあると大変である。[中]
- ▲友達が学校を休みがちなことやクラスの雰囲気は大丈夫なのかということが心配である。[中]
- ★白色以外のソックスもはけるようにしてほしい。白は汚れが目立つため、買い替えが必要になり、経済的に厳しい。[高]
- ★先生方の仕事の負担を減らしたり、帰宅時間を早くしたりするために、先生方の気持ちや希望を聞かせてほしい。[高]

保護者の皆様からいただいた貴重なご意見や願い等を読ませていただきました。学校として真摯に受け止め、全教職員で共有し、学校運営の改善に役立てていきたいと思っております。ご協力ありがとうございました。

次年度以降の学校行事等についても、保護者の皆様のご意見を参考にしながら、子供たちの安心・安全で多様な体験活動等を考慮し、決めていきたいと考えています。第2回アンケートは、2学期末に行いますが、気になることやご意見等があれば、いつでもお気軽に学校へお寄せください。

P T A 教養講座 ～ネットトラブル防止に向けて～

11月7日、2学期の学習参観並びにP T A教養講座を行いました。多数の保護者の方々にご参観いただきました。ありがとうございました。

P T A教養講座は、黒部警察署生活安全課 生活安全係長 坪川 友彦様を講師としてお迎えし、ネットトラブル防止に向けての講習を実施しました。



前半部分は、全校児童と保護者が一緒に講習を受け、インターネットを安全に利用する際の大事なポイントを教えていただきました。まず、

「インターネットで知り合った相手にプライベートな写真を送った」「オンラインゲームに勝ちたくて不正アクセス」という2つのDVDを視聴しました。「ネットで知り合った人が高校生の女の子ではなく、実際は大人の男だったのに、写真を送ってしまった」「友達のパスワードを使ってゲームを楽しんだが、違法だとは知らなかった」など、子供たちの実社会においてもありそうな事例を通して、インターネットを正しく利用するにはどうしたらよいかということ学びました。キーワードは「あひるのおやこ」です。

- 【あ】 会いに行かない・・・ネットで知り合った人に会いに行かない
- 【ひ】 秘密にする・・・パスワードは家の鍵と同じ、秘密にしておこう
- 【る】 ルールを守る・・・みんなで作ってみんなで守ろう！ネットルール！
- 【の】 載せない・・・自分や友達の名前・住所・写真をネットに載せない
- 【お】 思いやり・・・誰が見ても笑顔になれる思いやりのある書き込みを
- 【や】 やっておこう・・・フィルタリングはみんなを守る強い味方！必ずやる
- 【こ】 コミュニケーション・・・家族や友達、身近な人と過ごす時間を大切に

インターネットは便利で楽しいものですが、トラブルが発生したときはすぐに家族に相談できる環境が必要です。日頃からお子さんと何でも話せる親子関係を築き、ネットトラブルに巻き込まれないように見守ってください。

そして、後半部分は、保護者の方々に向けた講習でした。内容としては、「青少年が使用するスマートフォンや携帯電話においては、必ずフィルタリングサービスを利用する」ということでした。インターネット上の有害情報等から青少年を保護するためには、やはりフィルタリングをかけることが最も大切だそうです。

インターネット利用の低年齢化や、スマートフォンなどが急速に普及し、SNSなどを介して犯罪に巻き込まれる青少年が年々増加するなどの青少年を取り巻く社会環境が大きく変化しています。子供たちをそんな社会環境から守るためにも、家庭・学校・地域の連携をさらに強化し、安全なインターネット環境を作っていきたいものです。今後は、不安に思ったときにはいつでも子供が相談できるよう、日頃からネット利用について会話し、「見守っている」ことを伝えていきましょう。

【お知らせ・お願い】

① 黒部国際化教育推進事業 英会話科公開事業 11月26日(火)、27日(水)

黒部市が平成 18 年度から国際化教育推進事業に取り組んでいます。その一環として、今年度は英会話科の授業を2日間に渡って公開します。

26日(火)は、1学年が2限、2学年が3限、4学年が5限に授業を行い、27日(水)は、5学年が1限、6学年が2限、3学年が3限に授業を行います。

この機会に黒部市の国際化教育推進事業の様子を見ていただき、皆様からのご意見をいただければありがたいと考えています。(アンケートへの回答をよろしくお願ひします)ご家族どなたでもご参観できます。たくさんのご来校をお待ちしています。

② 学校保健委員会 12月9日(月) 13:50~14:35 体育館

先日、児童を通じて学校保健委員会のご案内を配付しました。

今回のテーマは「心」です。目には見えないため実感しにくい「心」の成長について親子で一緒に考える機会になればと考えています。講師は、本校スクールカウンセラーの木下 治美さんです。この学校の子供たちの様子を踏まえて話していただけるものと思います。たくさんのご参加をお待ちしています。

③ スキー練習会指導者募集 1月24日(金) 糸魚川シーサイドバレースキー場

4~6年生を対象にしたスキー練習会の指導者と指導のサポートができる方を募集しています。当日は人手が必要なため、たくさんの方々にご協力いただくと助かります。また、保護者以外の方でも適任の方がいらっしゃいましたら、声をかけてください。近々案内のプリントを保護者の皆様に配付しますので、ご協力をよろしくお願ひします。

12月の主な行事予定

- 2日(月) 委員会活動、
- 5日(木) 個別懇談会(1~3分団)
- 6日(金) 個別懇談会(4、5分団)
- 9日(月) 学校保健委員会(5限)
(場所:荻生小学校体育館)
- 13日(金) 地区児童会、集団下校
- 23日(月) 給食最終日
- 24日(火) 第2学期終業式
- 25日(水) 冬季休業開始

3学期の主な行事予定

- 1月 8日(水) 第3学期始業式、書初大会
給食開始
- 24日(金) スキー練習会
- 2月 7日(金) 校内なわとび記録会
- 23日(日) 天皇誕生日
- 24日(月) 振替休日
- 26日(火) 避難訓練
- 28日(金) 6年生を送る会
- 3月 17日(火) 卒業証書授与式
- 19日(木) 給食最終日
- 24日(火) 修了式

